

(様式1)

大教教第44号

令和4年7月14日

文部科学大臣 殿

大田原市長 相馬 憲一

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

大田原市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和元年度～令和3年度（3年間）

（担当）

大田原市教育委員会事務局教育総務課 大金伸行

住所：栃木県大田原市本町1-4-1

電話：0287-23-3112

Mail：soumu-kyouiku@city.ohawara.tochigi.jp

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年5月6日

(2) 評価の方法

市行政内部の中央進行管理事務の管理表により総括し、四半期ごとの進捗状況を管理した。計画期間経過後、その策定した指標に基づき目標の達成度合いについて評価した。結果については、市のホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、おおむね達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

大田原中学校教室棟建設について、目標である生徒の安全・安心な学校環境の整備を実現した。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

大田原中学校の管理教室棟と教室棟(新築)を接続するにあたり、既存施設を建築基準法及び消防法の規定に適合させた。防火区画の整備、配線の改修等を行ない、生徒の安全な教育環境を確保することができた。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

西原小学校のトイレ洋式化により、トイレ環境の改善が図られた。また、大田原中学校の教室棟新築にともない、既存校舎(管理教室棟)のトイレ洋式化及び空調設置を行ない、学校環境の改善が図られた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
西原小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R1.7～R1.9	R1.9.27	事業要件を満たさないため市単費で実施	
大田原中学校(Ⅰ期工事)	(1)	07	大規模改造(法令等)	校	-	R1.9～R2.9	R2.9.10		
大田原中学校(Ⅱ期工事)	(1)	07	大規模改造(法令等)	校	-	R2.6～R2.9	R2.9.15		
大田原中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R3.7～R3.11	R3.11.25		
大田原中学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	R3.10～R4.1	R4.1.24		
(参考)負担金事業 大田原中学校	—			校	R	R1.9～R2.9	R2.9.11	旧施設のとりこわし時期 R3.9.24	